

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	自己1 (1)	理念を踏まえ、今年目標を共有し、一人ひとりが実践を振り返る取り組みを行い、よりよいサービスの提供になるように努める	今年目標を掲げて取り組み、理念を踏まえ評価・分析を行う	今年目標を共有し、一人ひとりが実践を振り返り、毎月評価・分析を行い、自己評価して理念がケアに反映されているか確認を行う	3カ月
2	自己4 (3)	運営推進会議で委員の意見をサービス向上に反映し、取り組んだ結果を報告することが望まれ、委員が役割を感じ、相互の関係が深まることで、運営推進会議の活性化に繋がるように努める	運営推進会議の委員の意見をサービス向上に反映し、取り組んだ結果を報告し、運営推進会議の活性化に繋がるようにする	運営推進会議での意見をサービスに取り入れ、取り組んだ結果を報告し、参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議になるようにする	6カ月
3	自己35 (13)	近隣の住民に災害時の具体的な協力体制や役割の確認が望まれる。避難訓練に参加していただける取り組みを行う	近隣の住民に災害時の具体的な協力を依頼する	近隣の住民に災害時の具体的な協力をお願いする。できれば計画の概容を説明し、避難訓練にも参加していただけるようお願いする	6カ月
4					カ月
5					カ月